

経済指標ウォッチャー

米ISM景況感指数 市場予想を下回るも高水準を維持

ワクチン普及で経済活動が正常化へ 今後は人材確保が課題に

ISM景況感指数とは？

全米供給管理協会（ISM）が製造業・非製造業の購買担当者へのアンケート調査結果をもとに、毎月公表している米国企業の景況感を示す指標のひとつ。製造業が毎月第1営業日、非製造業が毎月第3営業日に公表される。50が景気の拡大・後退の分岐点であり、50を上回ると景気拡大、50を下回ると景気後退を示す。

製造業・非製造業指数ともに市場予想を下回る

全米供給管理協会(ISM)が5月3日に発表した、2021年4月の製造業景況感指数は、事前予想(65.0)を下回る60.7となり、前月の64.7から4.0ポイント低下しました(図表1)。なお、5月5日発表の4月の非製造業景況感指数も、事前予想(64.1)を小幅に下回り、62.7と前月の63.7から1.0ポイント低下しました(図表1)。

ワクチン接種の普及で多くの州で経済活動の制限が解除されて始めていることや、家計支援を中心とした大規模な経済対策を背景に、これまで抑えられてきた需要が急速に回復した一方で、原材料等の供給不足による生産の遅延や人員不足などが指数低下の要因となったとみられます。

指数は前月から低下となったものの、好況・不況の節目となる50を上回る高水準を維持しており、業種別では、製造業は18業種全てで、非製造業は農林水産業を除く17業種で活動の拡大が報告されました。

製造業・非製造業ともに人材確保が課題

製造業景況感指数の構成指数のうち雇用指数は55.1と、前月の59.6から大きく低下しました(図表2)。

製造業では、経済活動の再開に伴う旺盛な需要に対応するため、多くの産業において人材確保に苦戦しているようです。また、足元では、飲食・宿泊サービス業なども、賃金の引き上げや、人材紹介へのボーナス提供、州をまたいだ人材確保に動き出しています。

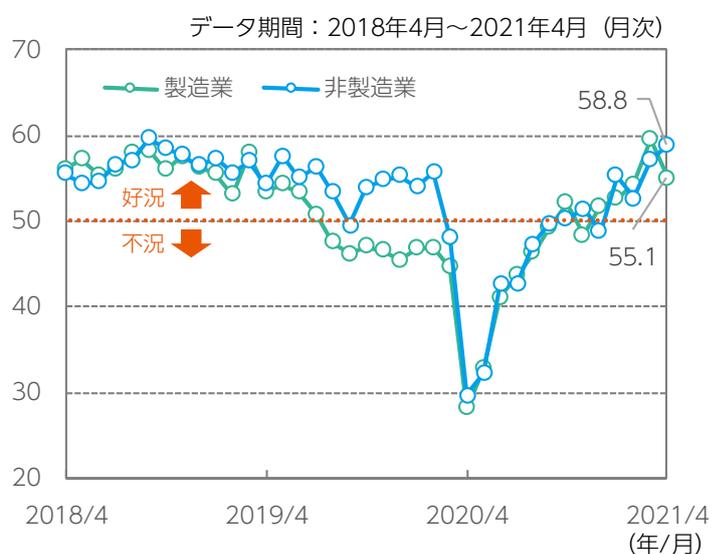
製造業・非製造業ともに今後も高水準の景況感指数が維持されるためには、人手不足の解消がカギとなりそうです。

図表1：製造業・非製造業ともに高水準を維持



※ISM製造業・非製造業景況感指数の推移

図表2：製造業を中心に人材確保が課題となる



※ISM製造業・非製造業景況感指数の構成指数（雇用）の推移

出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>